

## 教育民生常任委員会

6月13・14・15日に所管の事務調査と現地視察

地域  
ぐるみの子供読書

地域ぐるみの子供読書活動推進事業は、国の委託事業に応募し全国で約10件の中に選ばれた。祖父母の読み聞かせ講座や乳幼児の本とのふれあいを家庭に働きかけ、家族での図書館利用を促す。読書・図書館だよりの発行等を計画している。

学校教育課

放課後  
子どもの運動遊び

子どもたちが集まる場（児童クラブ）に指導者を派遣し、児童の運動時間の増加をはかり、運動の喜びを知るなかで、児童の運動習慣の定着や家庭での運動の必要性を理解させる。

幼児教育課

スポーツ  
しょうい大山

会員数は35人、年齢構成は50歳以上が半数で、ボウリング・ウォーキング・バトミントン・ニュースポーツなどを行っている。現在は事務局を社会教育課に置いているが、将来的には会員で事務局の運営をお願いしたい。

社会教育課

子育て  
支援センター

現在は、名和のふれあい会館で保健課・教育委員会と連携し、育児学級・すくすく広場・育児相談など各種の事業を行っている。なお、来春には新しく2つの子育て支援センターが、大山・中山に建設される拠点保育所の中に併設される。

福祉介護課

健康診断  
の受診率向上

休日健診（検診）は町全体で年1回実施していたが、今年は年3回（各地区1回）に増やした。さらに、保健推進員活動を支援することで、町民の健康づくり意識を高め、受診率の向上をはかる。

保健課

## 町内視察

中山公民館、中山小・中学校、中山拠点保育所建設地、図書館本館、名和クリーンセンター、名和地区の保育所、名和小学校、名和拠点保育所建設候補地など、委員会が担当する分野の施設などを視察し、現状と課題を調査。

## 経済建設常任委員会

6月13・14日に所管の事務調査と現地視察

住宅  
リフォーム助成

住宅リフォーム資金助成金を補正予算に計上している。町内業者に工事が発注され、助成金は町内で利用できるお買い物券のため、経済波及効果大きい。当初予算分は5月末で申し込みが上限に達しており、6月も申し込みが続いている。

観光商工課

地下  
かんがいシステム

地下かんがい水田モデル整備事業負担金を補正予算に計上。湿害と干ばつに強い畑作を水田で行うために、かんがい（人工的に水を供給すること）を地下から行うシステム整備の事業。この事業で、ブロッコリーの生産拡大を進める。

農林水産課

## 分譲宅地

平成22年度から分譲開始の大山口駅前団地は、大好評で残り1区画のみとなっている。また、御来屋の分譲宅地は1区画が売れ、全区画分譲完了となった。ナスパルタウンも毎年分譲が進んでおり、分譲区画はあと36区画となっている。

建設課

## 徴収率

平成22年度分の水道使用料の徴収率は、水道98.3%、下水道99.5%となっている。そのほか、現状の問題点や課題をもとに、町内の上下水道網や関係施設の、今後のあり方を議論した。

水道課

## 農業委員選挙

農業委員の任期3年の満了にともない、7月に農業委員の選挙が行われる。旧町ごとに選挙区が分かれており、それぞれから8人が選ばれる。合計24人の委員と、そのほかに選任委員を合わせ、新たな体制となる。

農業委員会  
事務局

## 町内視察

豊房にある清水原の畑作の現状、赤松集落に隣接する民間の分譲地など、委員会が担当する分野の現地視察を行い、現状と課題を調査。